

1 平成27年度 学習状況調査結果

平成27年10月6日
墨田区立第二寺島小学校

教科	観 点	墨田区学習状況調査結果										全国学力・学習状況調査	
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率	本校平均 正答率
国語	国語への関心・意欲・態度	75.0	75.7 80.9	77.5	74.5 79.1	61.9	57.8 60.5	63.8	56.8 66.9	66.9	67.2 67.9		56.7 55.4
	話す力・聞く力	83.3	78.7 86.5	85.0	85.4 90.7	75.0	72.2 75.2	68.3	71.1 72.3	68.3	69.1 70.1	50.6 53.0	
	書く力	75.6	71.2 77.0	75.0	67.9 73.0	56.5	48.2 53.5	57.5	43.6 60.5	73.0	71.8 73.6	87.6 86.0	62.7 61.1
	読む力	76.7	77.0 77.4	61.9	59.3 59.6	58.1	50.4 55.7	64.4	64.9 66.5	62.2	64.4 66.0	58.1 55.2	70.4 68.1
	言語についての知識・理解・技能	81.4	88.4 89.1	77.7	80.0 81.8	71.4	60.8 69.7	71.4	68.9 75.3	67.8	69.6 70.0	79.7 77.2	
社会	社会的事象への関心・意欲・態度					66.3	62.6 68.9	62.5	54.5 63.1	60.0	58.1 60.6		
	社会的な思考・判断・表現					63.5	58.4 65.9	55.2	47.9 55.3	57.2	54.4 58.0		
	観察・資料活用 の技能					64.8	60.5 66.6	58.7	50.8 58.1	57.5	56.1 57.4		
	社会的事象についての知識・理解					71.5	66.2 71.6	66.3	55.6 67.1	60.6	59.0 60.7		
算数	算数への関心・意欲・態度	71.5	74.9 74.1	58.5	54.0 58.9	66.1	59.9 64.0	61.4	52.7 62.6	60.8	55.4 60.2		
	数学的な考え方	73.8	74.8 76.8	64.4	65.3 66.9	57.6	46.3 57.0	62.0	57.6 64.1	63.1	58.8 64.4		35.7 35.3
	数量や図形についての技能	84.7	88.7 89.2	79.2	78.1 81.7	75.0	69.0 76.4	71.0	63.0 72.6	72.3	67.6 74.3	76.4 77.2	61.2 58.7
	数量や図形についての知識・理解	84.3	87.2 86.1	68.2	63.1 70.6	75.8	72.4 77.4	65.3	58.2 66.4	72.0	65.3 74.9	76 73.6	68.5 74.9
理科	自然事象への関心・意欲・態度					60.0	55.0 63.2	63.2	60.1 68.6	65.0	65.1 68.3		
	科学的な思考・表現					68.2	60.4 69.4	63.2	58.8 65.3	66.8	67.4 69.6	58.7 60.5	
	観察・実験の技能					48.6	40.3 49.1	76.4	52.1 76.0	69.4	65.8 70.3	50.6 55.5	
	自然事象についての知識・理解					70.0	62.5 70.8	70.3	62.7 73.1	68.8	70.5 71.2	62.6 68.6	

1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したもの。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

2 区・全国調査結果の分析を踏まえた「学力向上を図るための全体計画」

- (1) 「教育課程」を円滑に実施し、学力の向上を推進
 - ①学習指導要領の円滑な実施と教育課程の改善および充実を図る。
 - ②校内における研修体制を確立・充実させ、教師の授業力向上を目指す。
 - ③二寺学習スタンダードによる基礎・基本の学習の定着、体験的な学習・自力解決による学習を重視する。
(課題提示の工夫、自力解決の手立て、ノート指導、学習のまとめ)
 - ④意欲や学びの成果がみられる教育環境につとめ、個に応じた指導を積み重ねる。
 - ⑤週案簿の質の向上（指導のねらい等）を図る。
 - ⑥授業観察を年2回実施し授業記録をとって授業改善を図る。
- (2) 「校内研究」の充実を図り、『研究で授業力向上を目指す二寺』を確立
 - ①国語科授業研究を各学年1名で計6回実施する。
 - ②全教諭、非常勤教諭、養護教諭、特別支援教諭は、模擬授業を実施する。また、今年度から新しくなったパソコンの活用法や司書が配置された図書室の活用法について学んだりして、それを授業に生かす。
 - ③各学年・専科・くすのき学級ごとに教材研究を徹底する。
- (3) 「外部の教育力」を活用し、『学びの場・機会』を拡大
 - ①地域の教材化、地域人材の活用で、学びの場や学びの機会を拡大する。
 - ②ゲストティーチャー(福祉・環境教育等)、出前授業(理科及び社会科等)で、多様な学習活動や地域人材との交流を深める。
 - ③行政機関や地域と連携・協力し、地域とともに在る学校として総合力を高める。